

森林とのふれあい！

すいふ恵海（めぐみ）の森 植樹作業を実施！



みなさん、丁寧に1本1本植えていきます。



十一月九日（土）、常陸太田市上高倉町持方集落の国有林において、「すいふ恵海の森植樹イベント」が行われ、当署からは植樹指導として職員が参加をしました。

当日は、曇り空でやや肌寒い天候でしたが、ボランティアで集まった老若男女約200名が、カエデやサクラなどの広葉樹を植栽しました。



植えられた苗木たち。大きく育ってね。

この事業は、肥育牛生産のために使用していた採草放牧地の跡地を緑化し自然環境の復元を図ることを目的に植樹と下草刈りを続けており、今年で十年目となります。

この間に植栽された苗木は、カエデやサクラ、ブナなど約23000本。面積にして約17ヘクタールとなります。

近年では、常陸太田市の生涯学習活動である「親子自然探索サークル」の1コマともなっており、多くの親子が植樹体験をしています。



持方集落では、紅葉が綺麗な時期になりました。



今年で、植樹活動は一旦終了となり、来年度からは、植樹された苗木の生長を促すための下草刈りがメインとなります。

この間、年を追う毎に参加するボランティアの方が増えているとのことですので、引き続き多くの方がこの地で活動することで、自然との親しみを持ってもらえれば良いなと感じています。

（@ぐう）

